



ビジネスという新しい潮流

令和6年2月6日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

新しい資本力と利益性は、先端技術の進歩とともに新しいビジネスという現実を与えるものである。

これら紅葉と興奮は未来という現実がビジネスにおいて創造されているからなのである。

これらは資本力と技術における、企業が、大きな可能性と創造性を現実に対して行いうることを意味する。

これらは世界における需要が価値を与えることにおいて、企業の独立性とこれら優位性は、新しい自己現実における自己構築を実現できるのである。

また学術性の進歩は、飛躍的にビジネスのプレゼンスを拡大させるものである。

これらはトップスタンダードにおけるビジネスの構築が絶対的に大きい自己の可能性を与えることを意味する。

これらは技術とシステムという先端性における新しい世界の創造という現実なのである。

世界資本は、これらを求め、その資本の流入を与えるものである。

これらは新しい知性における創造性が、遥かに想像に勝る豊かさや快適さを自己に与え、それらが等しく世界の進歩を構築するのである。

これら先端性の企業における構築は、全く新しいビジネス要求と基準における自己整備を要求するものである。

これら新しいグローバル基準は、企業の新しい創造性や独創性における可能性を自己とするものである。

これらが高い利益性を自己に与えるとき、企業の使命は完了するのかもしれない。

